

令和元年度 大船渡市社会教育委員定例会議

日 時 令和2年2月12日（水）午前10時
場 所 大船渡市防災センター 防災研修室

次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 社会教育委員及び社会教育関係職員の紹介

4. 報 告

報告第1号 令和元年度生涯学習事業の実施状況について

5. 協 議

議案第1号 令和2年度社会教育関係団体への補助金交付について

議案第2号 令和2年度生涯学習事業計画（案）について

6. そ の 他

7. 閉 会

【平成 30・令和元年度】大船渡市社会教育委員名簿

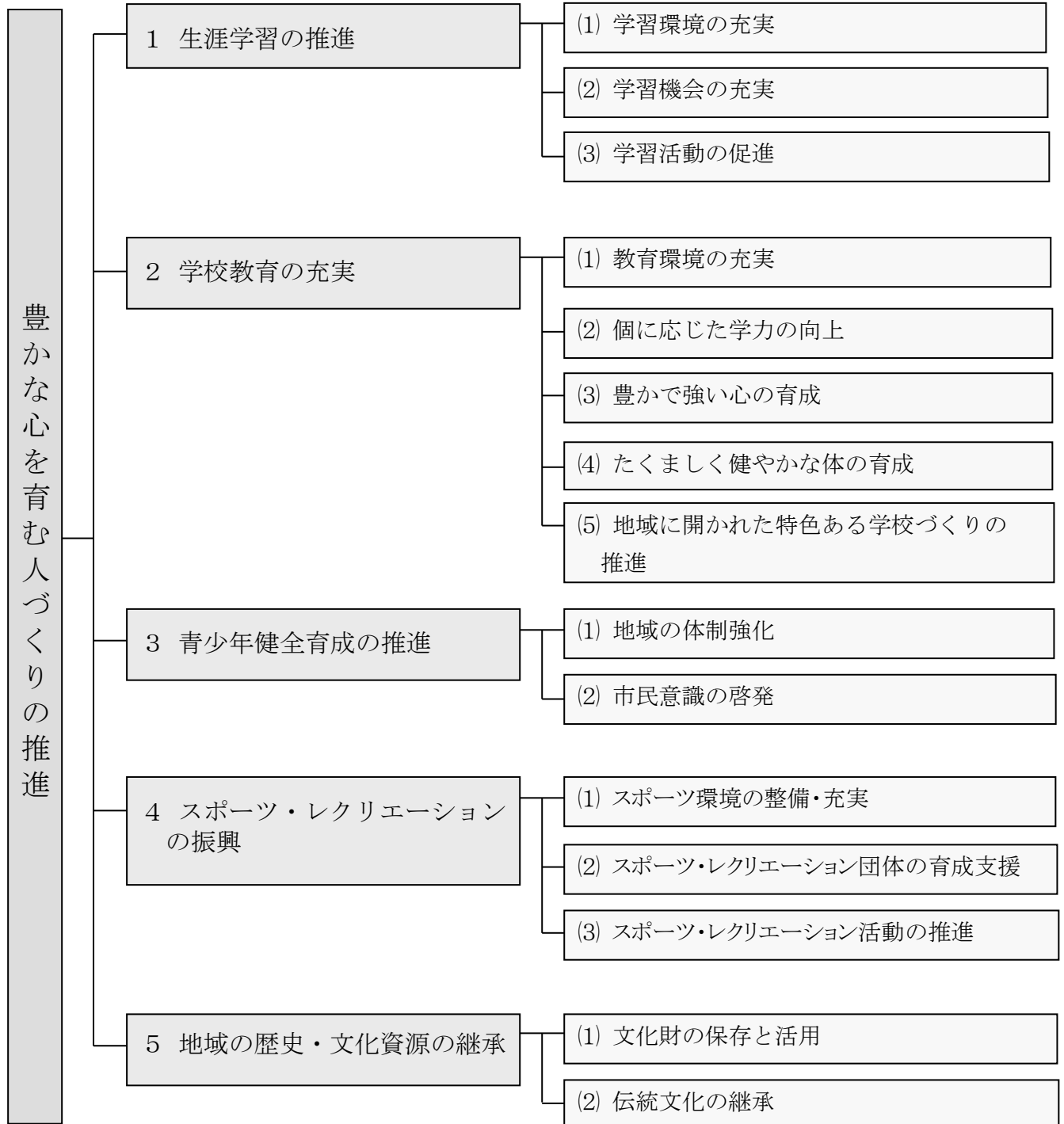
No.	氏 名	区 分	摘 要	備考
1	志 田 秀 香	学識経験者		
2	吉 田 満	学識経験者		
3	伊 藤 英 子	学識経験者		
4	森 田 裕 子	学識経験者		
5	白木澤 隆 博	家庭教育活動者		
6	佐 藤 次 夫	学識経験者（団体選出）	市地区公民館連絡協議会	
7	新 沼 幸 夫	学識経験者（団体選出）	市スポーツ推進委員協議会	
8	古 澤 弥代子	学識経験者（団体選出）	市各種女性団体連絡協議会	
9	佐 藤 叶	学識経験者（団体選出）	国際ソロプチミスト大船渡	
10	金 野 みゆき	学識経験者（団体選出）	大船渡保育会	
11	三 浦 素 子	社会教育関係者	市芸術文化協会	
12	佐 藤 優 子	社会教育関係者	市地域婦人団体連絡協議会	
13	金 一 磨	社会教育関係者	市 P T A 連合会	
14	佐 藤 利 康	学校教育関係者	日頃市小学校長	
15	金 野 勝 紀	学校教育関係者	日頃市中学校長	

計画の体系

【基本方針】

【施策】

【基本事業】



報告第1号 令和元年度生涯学習事業の実施状況について

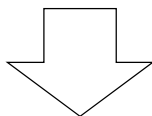
施策1 生涯学習の推進

基本事業 (1)学習環境の充実		・市民の多様な学習ニーズに対応し、生涯学習施設及び設備の充実に努める。 ・生涯学習関連施設の老朽化の進行に対応し、適切な維持管理に努める。	
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
地域社会教育振興事業費補助事業	生涯学習課	4～6月	市内11地区公民館に対して運営費補助金を交付（13,308,300円）
地域公民館整備事業費補助事業	生涯学習課	通年	地域公民館の新築、修繕等に対して補助金を交付（7,357,450円） 【新築1館 修繕2館】
施設の維持管理業務の民間委託	中央公民館 ・博物館	通年	カメラアホール・三陸公民館を指定管理者に委託
施設・設備の整備		通年	カメラアホール・三陸公民館・地区公民館・博物館の施設修繕等 ・三陸公民館駐車場舗装工事 ・末崎地区公民館雨樋修繕 ・猪川地区公民館体育館照明器具修繕、事務室壁修繕、消防設備修繕 ・日頃市地区公民館屋根雪止設置業務委託
施設・設備の維持管理	図書館	随時	施設の修繕、各種維持管理業務の委託等（市民文化会館と連動）
図書館資料の収集、整理保存		通年	図書館資料の受入【新規登録3,928冊】・蔵書点検（年1回）
移動図書館車の巡回		通年	小中学校及び遠隔地住民等への図書館サービスの提供（月1回、67ステーション）
施設・設備の維持管理	博物館	通年	施設・設備の修繕、各種維持管理業務の委託
博物館施設改修事業		10～3月	考古・民俗展示室空調機更新、会議室、管理人室空調機設置

基本事業 (2)学習機会の充実		・市民各層の多様な学習ニーズに応えるため、関連情報の収集に努め、積極的に周知を図る。 ・各種事業の企画にあたり、市民の多様なニーズの把握に努め、魅力ある学習メニュー作りに取り組むとともに、若年層や勤労者にも配慮した開催方法を検討する。 ・各種資料の収集・保存に努め、広く利用、公開に供しながら、利用促進を図る。	
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
生涯学習情報の提供	各課・館	通年	いきいきカレンダー作成、市HP・広報・ツイッター及び中央公民館報「カメラア」により講座・学級の情報等を提供
生きがいセミナー	中央公民館	4～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催 ・市内11地区で学習会（健康、交通安全、特殊詐欺防止、ニュースポーツ、野外研修等）を実施【入学生710人、延べ参加者数2,208人】
乳幼児学級		6～11月	乳幼児期における子育てや親子関係等に関する多様な学習会（講話、ワークショップ、調理実習等）を実施（全8回） 【学級生18人、延べ参加者数94人、託児ボランティア登録数25人】
地域再生支援文化活動事業		4～3月	住民相互の交流促進とコミュニティの形成を図る学習会を開催 ・市内11地区で学習会（自力整体、交通安全教室等）を実施【延べ参加者数406人】
ふるさと・おおふなとお話大賞		6～1月	・大船渡を舞台にした創作童話を募集【応募作品22点、入賞者4名（大賞1名、特別賞1名、奨励賞2名）】
市民講座		8～12月	博物館・図書館と連携し、専門的分野に関する多様な学習機会を提供 ・全5回実施【延べ参加者数178人】 ※第1回目は、成人向けの国際交流講座として位置づけ、明治大学連携事業の一環として講師派遣を受け実施
初級英会話講座		6～8月	・市民の国際コミュニケーション能力の向上を目的に、初心者を対象とした全10回の英会話講座を実施（6/4～8/20）【定員20人、延べ参加者数163人】

主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
おはなしパレード	図書館	通年	未就学児・児童等を対象とした、絵本の読み聞かせ等のおはなし会の開催【18回実施】
ブックスタート事業		通年	7・8カ月児健康相談の際、絵本をプレゼントするなど、乳児期からの本と触れ合う機会の提供【4回実施】
おたのしみ親子劇場		12月	子どもと保護者を対象とした、読書ボランティアと人形劇グループの公演
読書感想文コンクール		8月～2月	読書感想文の募集、表彰、入賞作品集の発行等 ※大船渡地区学校図書館協議会と共催【応募数107編】
図書館資料の展示		通年	読書週間等と連動や、市各部署・各団体等と連携するなど、時宜に応じた企画図書展等の開催【14回開催】
講座等読書推進関連事業		随時	・手づくり絵本教室の開催（7/20、24、27）（NPO法人おはなしころりんと共催）
「読書週間」等連携事業		年3回	「読書週間」「こどもの読書週間」「岩手の読書週間」の開催に併せ、連携事業を実施【4回開催】
図書館資料の供用		通年	図書の閲覧、貸出【100,015冊貸出】※12月末時点
各種図書館サービスの実施		通年	レファレンスサービス、複写サービス等
職場体験・見学等の受入	図書館	随時	小学生生活科等の見学の受入【7校、143名】
	博物館	随時	教員の社会体験（7月、1日間）【1名】、中学生・高校生の職場体験、大学生の博物館実習の受入（8月、5日間）【4名】、学校等の団体利用【8校、276名】
博物館教育普及事業	博物館	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・海辺の生物観察会（7月）【参加者数63名】 ・教員のための博物館の日（7月）【参加者数46名】 ・博物館スクール【参加者数 5校、104名】 ・市民講座（10月）【参加者数42名】 ・土偶・土製品づくり（12月）【参加者数38名】 ・博物館で缶バッヂづくり（12月～1月）【参加者数35名】

基本事業 (3)学習活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・市民芸術祭について、より多くの団体の活動発表の場となるよう、新たな参加団体の掘り起こしや開催方法を検討する。 ・住民に多様な学習活動の機会を提供するため、地区公民館による文化祭の開催等を支援する。 ・芸術文化に親しむ市民の裾野を広げるため、各種芸術文化行事の企画・実施にあたり、市民や市民活動団体などの参画を促進する。 			
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
社会教育関係団体活動支援事業	生涯学習課	4～7月	各種社会教育団体等への補助金（負担金）交付 ・補助金交付 地域婦人団体連絡協議会 165,000円 P T A 連 合 会 62,000円
市民芸術祭		5～3月	実行委員会を組織し各種部門の舞台発表、展示等を開催【19部門、22事業】
児童生徒芸術文化鑑賞		7・9月	市内全中学生対象 ・弦楽四重奏団カモネットコンサート 【鑑賞者数886人（うち児童生徒780人）】
生涯学習推進のつどい開催		2月	生涯学習関係者が一年間の活動を振り返るとともに、情報交換や先進事例の学習の場を提供する。 ・記念講演、事例発表、生涯学習活動紹介を実施【参加者数128人】 ○テーマ「生涯にわたる生きがいづくり」 記念講演 講師：前岩手県立盛岡南高等学校長 岩澤 健二氏 演題：約束の最高峰～夢のエベレストに挑戦して～
地区公民館・地域公民館役員等研修会		中央公民館	7月

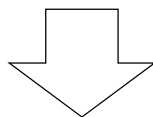


施策1 生涯学習の推進

対象	意 図	成 果 指 標	目 標	基 準 値		実 績	
			R2	H26	H29	H30	
市民	主体的に学ぶことを通じて自己実現を図る	「日頃、何らかの学習活動に取り組んでいる」と答えた市民の割合（市民意識調査）	45.0%	31.9%	41.3%	31.0%	
		「日頃、生涯学習活動で学んだ成果を生かしている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	45.0%	18.4%	22.0%	15.2%	
総 括	<p>主体的に学習に取り組む市民及び学習の成果を日々の暮らしに役立てている人の割合がH29年度は大幅に増加したものの、その後は例年並みに戻っていることから、学習機会の提供を幅広く継続的に行っていく必要がある。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習関連情報伝達に係るより効果的な広報のあり方に関する検討 ・幅広い世代の関心と呼ぶ魅力的な学習プログラムの検討 ・生涯学習とまちづくりの連動 ・芸術文化活動を行う人材の拡充と多様性への柔軟な対応 						

施策2 学校教育の充実

基本事業 (5)地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の情報を広く地域の皆さんに伝えるとともに、地域における交流や体験学習などを通じて、それぞれの地域の特性を活かした魅力ある学校づくりを推進する。 ・地域相互に連携しあいながら学校づくりを進めるため、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができるコミュニティ・スクールや、学力向上や生徒指導の充実を図るため、小中連携、一貫教育の実現の可能性を検討する。 ・東日本大震災を機に諸団体、大学等から受けている支援や絆を大切にし、児童生徒の学びに生かす。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
学校・地域協働活動事業	生涯学習課	4～2月	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールガード配置【13校 42名】 ・コーディネーター配置による学校支援 ・地域ボランティア配置による学校支援 【図書支援員10名、金管支援員1名、合唱支援員1名、環境整備支援員2名】

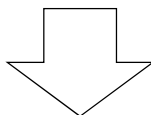


施策2 学校教育の充実

対象	意 図	成 果 指 標	目 標	基 準 値		実 績	
			R2	H26	H29	R1	
市内小中学校 児童生徒 地域住民	「知・徳・体」の調和が図られ、人間性豊かに成長する	「学校に行くのが楽しい」と答えた児童の割合（全国学力・学習状況調査）	85.0%	81.2%	83.9%	88.9%	
		「学校に行くのが楽しい」と答えた生徒の割合（全国学力・学習状況調査）	85.0%	81.4%	79.5%	79.9%	
総 括	<p>スクールガードの配置により、登下校時の安全が確保されている。学校支援地域本部事業においては、地域コーディネーターを1名、ニーズのあった学校に図書支援ボランティア等を配置することができたが、文部科学省から補助金交付額が減額されたことにより、後期の活動が一部予定通り実施することができなかった。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を学校教育に活かすための学校と地域の協働連携の構築 ・地域人材の確保 ・現在活用している国庫事業が令和2年度で最終年度となることから、新たな財源の確保や体制の再構築が必要 						

施策3 青少年健全育成の推進

基本事業 (1)地域の体制強化	<ul style="list-style-type: none"> 地域の青少年組織や各地区・地域公民館、PTAなどの自主的な活動への支援を通じて、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る教育振興運動推進体制の整備を促進する。 インターネットや携帯電話の適正利用について、本市における利用実態を踏まえ、家庭・地域・学校等と連携を図りながら取組む。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
教育振興運動	生涯学習課	通年	教育振興運動関係者研修会開催、実践区活動支援（8実践区） ・情報メディア教育、防災教育、地域交流等
家庭教育学級	中央公民館	4～12月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供する ・小中学校、こども園等15箇所で開催等を実施【延べ参加者数1,027人】
青少年体験学習事業		9～2月	子どもたちの自主的な活動の促進と健全育成のため様々な体験学習の機会を提供するとともに、国際コミュニケーション能力の育成や国際理解の増進を目的とした英語スクールを実施する ・4歳児～小学校2年生対象の英語スクール「リアスでえいご」を実施（9/28,29）【定員30人、延べ参加者数73人】 中高生ボランティア延べ12人が活動を支援 ・中学生対象の英語スクール「English at Rias」を実施（1/10）【定員30人、参加者数11人】 ・小学生を対象としたドローン操縦体験教室を実施（12/21）【定員10組20人程度、参加者数10組21人】 ・小学生を対象としたシュガーアート体験教室を実施（2/2）【定員20人、参加者数11人】
基本事業 (2)市民意識の啓発	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生や高校生について、地域や学校と連携して、様々な社会貢献活動や体験活動、さらには、地域行事への参加を促進する。 関係機関・団体との連携による青少年健全育成キャンペーンや環境パトロールの実施などを通じて、青少年の健全育成を図るための意識啓発を図り、非行防止に努める。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
成人式	生涯学習課	1月	成人としての自覚を啓発する 【新成人参加者数321人】
わたしの主張気仙地区大会		8月	気仙管内各中学校からの推薦者による発表 【市内8校8名発表】

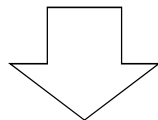


施策3 青少年健全育成の推進

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	基 準 値	実 績	
			R2	H26	H29	H30
青少年(児童・生徒～20歳まで) 地域住民	社会性や社会規範を身につけ、連帯感を育む 青少年の健全育成に関心をもつ	非行少年・不良行為少年検挙・補導人数（大船渡警察署） 「青少年健全育成に関心を持っている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	26人	52人	86人	65人
総 括	<p>公民館事業において、家庭教育力の向上を図ったほか、教育振興運動では、全県共通課題である「情報メディアとの上手な付き合い方」を中心に取り組み、子どもたちの健全育成に努めた。</p> <p>教育委員会所管の事務事業は、アンケート結果等によるとおおむね計画通りの成果が得られ、少年検挙・補導人数の削減、市民意識の向上については成果がみられるものの、まだまだ目標値には至っていない。</p> <p>青少年健全育成事業は、非行防止・防犯対策から学校教育・社会教育・まちづくり活動等、広範囲にわたっており、より効果的に推進していくため、関係組織・団体等の更なる連携が必要である。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 教育分野の取組と、防犯・非行防止、まちづくり活動等との更なる連携 地域ぐるみで地域の教育課題の解決に取り組む教育振興運動を継続して推進するため、各実践区の推進体制の強化 学校統合を見据え、教育振興運動の体制の見直し 					

施策4 スポーツ・レクリエーションの振興

基本事業 (1)スポーツ環境の整備・充実	・スポーツ施設について、適切な維持管理に努めるとともに、市民に安全かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親んでもらう環境づくりを推進する。 ・スポーツ施設の効率的な運営と利便性の向上に努める。			
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容	
施設整備事業	生涯学習課	4～9月	B&G海洋センター電気設備更新	
		6～9月	体育センター倉庫確認申請、既存倉庫撤去	
		6～9月	赤崎グラウンド駐車場舗装	
スポーツ施設等管理運営業務委託		通年	市内スポーツ13施設：(一財)大船渡市体育協会	
学校体育施設開放事業		通年	市内小中学校（19校）のグラウンドや体育館を市民に開放	
基本事業 (2)スポーツ・レクリエーション団体の育成支援	・一般財団法人大船渡市体育協会やスポーツ推進委員、学校体育関係団体などと連携して、スポーツ・レクリエーションの推進体制の整備・充実を図るとともに、指導者の養成・確保に努める。			
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容	
各種研修会参加事業	生涯学習課	7～9月	気仙地区および岩手県スポーツ推進委員研修会（住田町、雫石町）参加	
基本事業 (3)スポーツ・レクリエーション活動の推進	・ニュースポーツを取り入れた交流会や講演会、教室などの開催に努めるとともに、各種スポーツ大会の開催支援やイベントの誘致などを推進する。 ・各種スポーツ大会等の開催に当たっては、交流人口の拡大にも配慮して取組む。			
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容	
市民体育大会の開催	生涯学習課	6月～	グラウンドゴルフ、卓球、ゲートボール、柔道、軟式野球など15種目の競技を開催	
スポーツ教室の開催		5月～	陸上競技、剣道、グラウンドゴルフ、テニス、弓道、柔道など7種目のスポーツ教室を開催	
大船渡ポートサイドマラソン大会の開催		9月	マラソン大会の事前準備、当日の大会運営【参加者数701人】	
大船渡ポートサイドバレーボール大会の開催		9月	バレーボール大会の事前準備、当日の大会運営【参加者数37チーム、360人】	
スポーツ推進審議会		5～2月	スポーツ推進計画、今後のスポーツ振興のあり方等について審議	
復興「ありがとう」ホストタウン事業		通年	アメリカ陸連との2020年東京大会事後交流実施に係る覚書締結	
		10月	3×3 OFUNATO CUPの実施【参加者数15チーム、71人】	
		12月	米国関連書籍の寄贈に係る読み聞かせイベントの実施【児童書102冊寄贈、参加園児19人】	

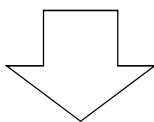


施策4 スポーツ・レクリエーションの振興

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	基 準 値	実 績	
			R2	H26	H29	H30
市民	生涯にわたってスポーツに親しむ	「日頃から継続して何かスポーツを行っている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	15.0%	13.4%	41.3%	30.4%
		スポーツ施設等の延べ利用者数（生涯学習課業務取得）	490,000人	339,914人	296,765人	276,406人
総 括	<p>市及び関係団体等が提供するスポーツ・レクリエーション事業のほか、様々な機会を捉えて自発的にスポーツ・レクリエーションに取り組む人が増えてきている。</p> <p>特にも、近年の健康志向の高まりなどにより、ウォーキングやランニング、ヨガなど、一人または少人数で気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ人も増えている。</p> <p>市体育協会等と連携を密にして各種事業を効果的に開催したことにより、市民のスポーツ・レクリエーション機会の拡充が図られた。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存スポーツ施設の老朽化を踏まえた、長寿命化・機能向上等の計画的整備の推進 ・スポーツ・レクリエーションの振興による交流人口の拡大や、市内への多面的な経済的波及効果を目指した、関係団体等との連携推進 					

施策5 地域の歴史・文化資源の継承

基本事業 (1)文化財の保存と活用		<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な文化財の調査研究及び適切な保護・保存を図り、市民はもとより広範な活用に供する。 ・有形・無形の知的情報を収集・保存し、その活用に供するため、市立図書館及び市立博物館の機能充実を図るとともに、デジタルアーカイブ等ICTの活用について検討する。 ・埋蔵文化財の保存・研究の場の確保について調査・検討する。 		
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容	
民俗芸能活性化事業	生涯学習課	10月	三陸国際芸術祭への開催支援	
埋蔵文化財発掘調査		4月～	<ul style="list-style-type: none"> ・個人住宅建設等及び市公共事業に係る発掘調査 ・各発掘調査の室内整理作業 	
開発行為に係る埋蔵文化財の保護指導		随時	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者、事業担当部署からの開発行為に係る埋蔵文化財包蔵地の該当の有無照会への対応 ・必要に応じて、工事立会、試掘等を行い、調査の必要の有無などを確認 	
地域の特色を活かした埋蔵文化財活用事業		4月～	埋蔵文化財普及啓発のための体験学習、復顔レプリカの作製	
資料の収集・提供	図書館	通年	郷土資料等の収集・保存及び閲覧・貸出等【新規登録421冊】	
博物館収集保管事業	博物館	通年	資料の収集・整理・保管（随時）、収蔵庫等の密閉燻蒸（9～10月）、資料整理計画の策定等	
博物館調査研究事業		通年	気仙地域出土資料調査、気仙地域ジオサイト調査等	
博物館展示事業		通年	<ul style="list-style-type: none"> ・特別陳列「大船渡・縄文の魅力展」（1～3月） ・協働展示「気仙と津波展」及び解説書刊行（6～8月）【1,776名】 ・国立科学博物館・岩手県立博物館コラボミュージアム「生命のれきし-君につながるものがたり-」（6～7月）【1,176名】 ・東日本大震災大津波写真展（4～6月）【3,140名】 ・三陸ジオパークコーナー（4～3月） 	
基本事業 (2)伝統文化の継承		<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化を守るため、多彩な伝統文化の発表と交流機会の充実、また、自主的なグループ団体などへの活動支援、後継者や指導者の確保・育成に努める。 		
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容	
吉浜のスネカへの支援	生涯学習課	5・1月	登録決定を受け、見学者・照会等の増加に対応する【5/27 認定書伝達式】	
文化遺産総合活用推進事業		4月～	大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会による国庫補助事業申請に伴い、前年度実績報告、今年度申請書類・計画等について指導	



施策5 地域の歴史・文化資源の継承

対象	意 図	成 果 指 標	目 標	基 準 値	実 績	
			R2	H26	H29	H30
市民	郷土の伝統や文化を知り、郷土に誇りと愛着を持つ	「郷土の伝統文化や文化財を大切にしたい」と答えた市民の割合（市民意識調査）	80.0%	79.4%	79.9%	81.4%
総 括	<p>復興関連の開発行為件数の増加に伴い、多量の埋蔵文化財が出土したため、専門職員が中心となって発掘調査や整理作業を精力的に行っており、当市の埋蔵文化財の質・量とも充実が図られている。</p> <p>郷土芸能の伝承については、震災後、改めてその価値が見直されるとともに、地域外の人々の参画や体験・他地域との交流を推進するなど、新たな取組みがなされている。</p> <p>震災後、被災により継承が危ぶまれた郷土芸能保存団体も多く見られたが、全国からの支援を受け再生に取り組んだ結果、郷土の伝統文化の価値を再確認し、大切に保存傳承しようという動きが活発化した。</p> <p>平成30年に吉浜のスネカがユネスコ無形文化遺産に登録されたことに伴い、照会や行事に対応した。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化・人口減少が進行する社会情勢を踏まえた、伝統芸能の後継者確保対策の充実 ・文化財を活用した市の魅力発信や交流人口拡大のための取組みの拡充 					

議案第1号 令和2年度社会教育関係団体への補助金交付について

令和2年度に社会教育関係団体に交付しようとする補助金について、社会教育法第13条の規定により、社会教育委員会議の意見を求めます。

令和2年2月12日

大船渡市教育委員会

教育長 小松伸也

社会教育法 抜粋

(審議会等への諮問)

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和23年法律第120号）第8条に規定する機関をいう。第51条第3項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

令和2年度社会教育関係団体への補助金交付一覧表

補助金の名称	交付先団体名等
①教育振興運動推進事業費補助金	各教育振興運動実践区
②地域社会教育振興事業費補助金	各地区公民館
③地域公民館整備事業費補助金	各地域公民館
④社会教育団体等育成補助金	大船渡市地域婦人団体連絡協議会
	大船渡市PTA連合会
⑤大船渡市芸術文化協会育成費補助金	大船渡市芸術文化協会
⑥大船渡市郷土芸能協会育成費補助金	大船渡市郷土芸能協会

議案第2号 令和2年度生涯学習事業計画（案）について

施策1 生涯学習の推進

基本事業 (1)学習環境の充実		<ul style="list-style-type: none"> 市民の多様な学習ニーズに対応し、生涯学習施設及び設備の充実に努める。 生涯学習関連施設の老朽化の進行に対応し、適切な維持管理に努める。 	
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
地域社会教育振興事業費補助事業	生涯学習課	4～6月	市内11地区公民館に対して運営費補助金を交付
地域公民館整備事業費補助事業	生涯学習課	通年	地域公民館の新築、修繕等に対して補助金を交付 【修繕2館】
施設の維持管理業務の民間委託	中央公民館 ・博物館	通年	カメラホール・三陸公民館を指定管理者に委託
施設・設備の整備		通年	カメラホール・三陸公民館・地区公民館・博物館の施設修繕等
施設・設備の維持管理	図書館	随時	施設の修繕、各種維持管理業務の委託等（市民文化会館と連動）
図書館資料の収集、整理保存		通年	図書館資料の受入・蔵書点検（年1回）
移動図書館車の巡回		通年	小中学校及び遠隔地住民等への図書館サービスの提供、移動図書館車の更新
施設・設備の維持管理	博物館	通年	施設・設備の修繕、各種維持管理業務の委託
博物館施設改修事業		4～12月	事務室・荷解室等空調機設置工事、燻蒸室等収蔵棚設置

基本事業 (2)学習機会の充実		<ul style="list-style-type: none"> 市民各層の多様な学習ニーズに応えるため、関連情報の収集に努め、積極的に周知を図る。 各種事業の企画にあたり、市民の多様なニーズの把握に努め、魅力ある学習メニュー作りに取り組むとともに、若年層や勤労者にも配慮した開催方法を検討する。 各種資料の収集・保存に努め、広く利用、公開に供しながら、利用促進を図る。 	
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
生涯学習情報の提供	各課・館	通年	いきいきカレンダー作成、市HP・広報・ツイッターによる提供
岩手県公民館大会・岩手県社会教育委員研究大会（気仙大会）	生涯学習課	7月	県内の社会教育関係者が集い、日頃の実践を踏まえた研究協議を行い、情報共有と今後の社会教育のあり方を考える研究大会を開催
生きがいセミナー	中央公民館	4～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催
地域再生支援文化活動事業		4～3月	住民相互の交流促進とコミュニティの形成を図る学習会を開催
市民講座		7～11月	大学等と連携し、共通テーマに関する専門的分野（国際交流を含む）の学習機会を提供
成人向け国際交流講座		6～11月	市民の国際コミュニケーション能力の向上を目的とした講座を実施。 ・初心者を対象とした英会話講座 ・国際理解を深めるための講座（市民講座と連携して実施）
おはなしパレード	図書館	通年	未就学児・児童等を対象とした、絵本の読み聞かせ等のおはなし会の開催（月2回）
ブックスタート事業		通年	7・8カ月児健康相談の際、絵本をプレゼントするなど、乳児期からの本と触れ合う機会の提供（隔月）
おたのしみ親子劇場		12月	子どもと保護者を対象とした、読書ボランティアと人形劇グループの公演
読書会		随時	中高生から成人年代を対象とした、読書会等を開催
図書館資料の展示		通年	読書週間等と連動や、市各部署・各団体等と連携するなど、時宜に応じた企画図書展等の開催
講座等読書推進関連事業		随時	ニーズを踏まえた、講座等の開催
「読書週間」等連携事業		年3回	「読書週間」「こどもの読書週間」「岩手の読書週間」の開催に併せ、連携事業を実施
図書館資料の供用		通年	図書の閲覧、貸出
各種図書館サービスの実施		通年	レファレンスサービス、複写サービス等
大船渡市こどもの読書活動推進計画の見直し		生涯学習課 ・図書館	通年

主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
職場体験・見学等の受入	図書館	随時	中学生等の職場体験の受入、小学生生活科等の見学の受入
	博物館	随時	中学生・高校生の職場体験、大学生の博物館実習、学校等の団体利用の受入
博物館教育普及事業	博物館	通年	自然観察会（9月）、教員のための博物館の日（7月）、縄文土器制作会（7月）、資料缶バッヂづくり（5月）、おおふなとしぜん かわらばん（7～10月）、博物館スクール（随時）、市民講座（時期未定）

基本事業 (3)学習活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・市民芸術祭について、より多くの団体の活動発表の場となるよう、新たな参加団体の掘り起こしや開催方法を検討する。 ・住民に多様な学習活動の機会を提供するため、地区公民館による文化祭の開催等を支援する。 ・芸術文化に親しむ市民の裾野を広げるため、各種芸術文化行事の企画・実施にあたり、市民や市民活動団体などの参画を促進する。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
社会教育関係団体活動支援事業	生涯学習課	4～6月	各種社会教育団体等への補助金（負担金）交付
市民芸術祭		5～3月	実行委員会を組織し各種部門の舞台発表、展示等を開催
児童生徒芸術文化鑑賞		7月	市内全小学校5、6年生を対象に劇団四季による”こころの劇場”を開催
地区公民館・地域公民館役員等研修会	中央公民館	未定	地区・地域公民館先進事例や、まちづくりに関する研修会を開催 ※実施にあたっては、市民協働準備室と連携を図りながら実施する

施策2 学校教育の充実

基本事業 (4)地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の情報を広く地域の皆さんに伝えるとともに、地域における交流や体験学習などを通じて、それぞれの地域の特性を活かした魅力ある学校づくりを推進する。 ・地域相互に連携しあいながら学校づくりを進めるため、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができるコミュニティ・スクールや、学力向上や生徒指導の充実を図るため、小中連携、一貫教育の実現の可能性を検討する。 ・東日本大震災を機に諸団体、大学等から受けている支援や絆を大切に、児童生徒の学びに生かす。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
学校・地域協働活動事業	生涯学習課	4～2月	スクールガード・コーディネーター・学校支援ボランティアの配置による学校支援

施策3 青少年健全育成の推進

基本事業 (1)地域の体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の青少年組織や各地区・地域公民館、PTAなどの自主的な活動への支援を通じて、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る教育振興運動推進体制の整備を促進する。 ・インターネットや携帯電話の適正利用について、本市における利用実態を踏まえ、家庭・地域・学校等と連携を図りながら取り組む。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
教育振興運動	生涯学習課	通年	教育振興運動関係者研修会開催、実践区活動支援
家庭教育学級	中央公民館	4～2月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供する（小中学校、こども園等で開催）
青少年体験学習事業		7～1月	子どもたちの自主的な活動の促進と健全育成のため様々な体験学習の機会を提供するとともに、国際コミュニケーション能力の育成や国際理解の増進を目的とした英語スクールを実施する

基本事業 (2)市民意識の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生や高校生について、地域や学校と連携して、様々な社会貢献活動や体験活動、さらには、地域行事への参加を促進する。 ・関係機関・団体との連携による青少年健全育成キャンペーンや環境パトロールの実施などを通じて、青少年の健全育成を図るための意識啓発を図り、非行防止に努める。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
成人式	生涯学習課	1月	成人としての自覚を啓発する
わたしの主張気仙地区大会		8月	気仙管内各中学校からの推薦者による発表

施策4 スポーツ・レクリエーションの振興

基本事業 (1)スポーツ環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設について、適切な維持管理に努めるとともに、市民に安全かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親しんでもらう環境づくりを推進する。 ・スポーツ施設の効率的な運営と利便性の向上に努める。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
施設整備事業	生涯学習課	4月～	三陸総合運動公園トイレ設置（更新）工事
		4月～	スポーツ施設（テニスコート、赤崎グラウンド）LED化工事
スポーツ施設等管理運営業務委託		通年	市内スポーツ13施設：（一財）大船渡市体育協会
学校体育施設開放事業		通年	市内小中学校（16校）のグラウンドや体育館を市民に開放

基本事業 (2)スポーツ・レクリエーション団体の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人大船渡市体育協会やスポーツ推進委員、学校体育関係団体などと連携して、スポーツ・レクリエーションの推進体制の整備・充実を図るとともに、指導者の養成・確保に努める。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
各種研修会参加事業	生涯学習課	6～7月	気仙地区、岩手県及び東北地区スポーツ推進委員研修会（大船渡市、矢巾町、村山市）参加

基本事業 (3)スポーツ・レクリエーション活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツを取り入れた交流会や講演会、教室などの開催に努めるとともに、各種スポーツ大会の開催支援やイベントの誘致などを推進する。 ・各種スポーツ大会等の開催に当たっては、交流人口の拡大にも配慮して取組む。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
市民体育大会の開催	生涯学習課	6月～	グラウンドゴルフをはじめ、卓球、ゲートボール、柔道、軟式野球などの競技を開催
スポーツ教室の開催		5月～	陸上競技を始め、剣道、グラウンドゴルフ、テニス、弓道、柔道などのスポーツ教室を開催
大船渡ポートサイドバレーボール大会の開催		9月	バレーボール大会の事前準備、当日の大会運営
大船渡新春四大マラソン大会の開催		1月	四大マラソン大会の事前準備、当日の大会運営
スポーツ推進審議会		2月	今後のスポーツ振興のあり方等について審議
東京2020オリンピック関連事業		通年	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ陸連との2020年東京大会事後交流実施 ・Jazzコンサートの実施 ・3×3（バスケットボール）の実施 等

施策5 地域の歴史・文化資源の継承

基本事業 (1)文化財の保存と活用		<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な文化財の調査研究及び適切な保護・保存を図り、市民はもとより広範な活用に供する。 ・有形・無形の知的情報を収集・保存し、その活用に供するため、市立図書館及び市立博物館の機能充実を図るとともに、デジタルアーカイブ等ICTの活用について検討する。 ・埋蔵文化財の保存・研究の場の確保について調査・検討する。 	
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
民俗芸能活性化事業	生涯学習課	未定	三陸国際芸術祭への開催支援
埋蔵文化財発掘調査		4月～	<ul style="list-style-type: none"> ・個人住宅建設等及び市公共事業に係る発掘調査 ・各発掘調査の室内整理作業
開発行為に係る埋蔵文化財の保護指導		随時	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者、事業担当部署からの開発行為に係る埋蔵文化財包蔵地の該当の有無照会への対応 ・必要に応じて、工事立会、試掘等を行い、調査の必要の有無などを確認
地域の特色を活かした埋蔵文化財活用事業		4月～	埋蔵文化財普及啓発のための体験学習、復顔レプリカの作製
資料の収集・提供	図書館	通年	郷土資料等の収集・保存及び閲覧・貸出等
博物館収集保管事業	博物館	通年	資料の収集・整理・保管（随時）、収蔵庫等の密閉燻蒸（9～10月）、資料整理計画の策定等
博物館調査研究事業		通年	気仙地域出土資料調査、気仙地域ジオサイト調査等
博物館展示事業		通年	津波関係展示（5月）、東日本大震災関係展示（3月）、考古関係展示（11月）、三陸ジオパークコーナー（通年）

基本事業 (2)伝統文化の継承		<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化を守るため、多彩な伝統文化の発表と交流機会の充実、また、自主的なグループ団体などへの活動支援、後継者や指導者の確保・育成に努める。 	
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
吉浜のスネカへの支援	生涯学習課	1月	行事での報道機関や照会等に対応する
文化遺産総合活用推進事業		4月～	大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会による国庫補助事業申請に伴い、前年度実績報告、今年度申請書類・計画等について指導を行う